

タットン会 通信

2010.
2. 27

タットン会ホームページ **タットン会** と入力すると検索でき、会の趣旨や開催日時などが確認できます。また、「ボランティアセンター 046 (825) 0017」で、日程を確認することも出来ます。

※ 活動中などの写真掲載等をご遠慮なさる方は、事務局員にお申し出ください！(事務局は青パッチです)
(1月の参加費は7,200円 寄付金は2,150円 計9,350円でした。ありがとうございました)

今年度の反省と来年度に向けて～

についての新年会を、前回のタットン会(1月23日)の夜、京急田浦駅下車0分の「吾妻庵」で行いました。県大学生を含め、みんなそれぞれ違う仕事を持った仲間達20名のコメントは非常に聞いていて楽しいですし、タットン仲間の優しさをゆっくりと満喫できる毎年恒例の場になっています。

とってもおいしい料理をいただき、皆様のタットン会に対する思いをお聞きしながら、この日もあっという間に時間が過ぎていきました。

話し合ったことの一部を少し紹介します。

- ・一年目からの「活動の趣旨」(障がい児者等の方々と…運動する場の確保と、お互いについての理解を深められるような機会を…)は今後も継続していく。
- ・目標の中に「県立保健福祉大学と連携していく」を追加。野外タットン…県大体育館が使用不可能になった時に「うみかぜ公園」で行った(バードゴルフ)が、たまには良いのでは?→たまたま天気が良くて実施できたけれど、雨ならば中止するしかないので、今後も体育館で実施していく。
- ・今年も休憩時間にけん玉遊びが出来て、協会の伊東さんに感謝(実は、2月2日にNHKテレビ出演する予定が、国会中継の関係で3月に延期になったそうです)。
- ・来年度に向けての各担当者の確認を行い、多くの県大4年生が抜けていってしまう穴は大きなもの。しかし、3年生・1年生が新たに加わってくれた。
- ・会計監査に保護者が担当してくれることになった一等々。
…4時間があっという間でしたが、その後さらに数人が残り…過去悩んでいたことやこれからの人生を気ままに話せたことも、とっても有意義な時間となりました。

しかし…

同じ夜に外谷様が亡くなっておられたとは…。

タットン会発足時から保護者として参加していただき、多くのボランティアさんやチャレンジャーさんにバドミントンの楽しさを教えてくださいました。1月23日の午前中のタットン会では、いつものように元気にバドミントンを指導されていました。

その夜、R君とランニングに出かけた後の事だったようです。今ではきっと、天国でバドミントンやランニングを楽しみ、R君を含め我々の事を見守ってくださっていると思います。

外谷様、今まで本当にありがとうございました。外谷様のご冥福とご家族のご健康をお祈り致します。

開業 25周年記念

昨年夏に一日店長としてお世話になった「手作りの店 朋」の開業25周年を記念して「明日を拓く福祉ショップ」のイベント(1月30日)に参加してきました。

「手作りの店 朋」は1984年、全国に先駆け福祉ショップとして開業し、全国各地から障がい者施設や福祉作業所などの製品を販売しているのです。代表の遠藤さんや斉田さんの「私たちは補助金を貰わずボランティアの手で25年間やってきた。補



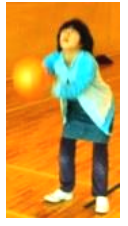
助金がなくなり運営できなくなってしまったショップも多い」とのコメントも印象に残りました。(タットン会も、補助金をいただいていた時期もありましたが「補助金に頼っていたら長続きはしないかな?」と思い会費制にしたのです…)

遠くは仙台からいらした手をつなぐ育成会関係の方や、「フェアトレード (アジア、アフリカ、中南米などの農村地域や都市のスラムなどに暮らす人々に仕事の機会を提供することで、貧しい人々が自らの力で暮らしを向上させることを支援) 関係の方、福祉作業所の方々のお話をお伺いし、作業所同士の**コラボレーション**も魅力的だなあと感じました。また、ネパリ・バザーロのクッキーもおいしかったです。

～1月23日86回目のタットン会の様子は、ボランティアさんからのコメントでご紹介します。

感想・参加者カード・気がついたこと!!! チャレンジャーさん27名参加

- ※1 二人ずつペアを組み、5分毎くらいにペアを交替してラリーをしました。…Mさんはシャトルに当たるラケットの面が外を向いてしまうので修正しながらやりました。K君の方は、コースは正確に打てるので、強さが加わるといいかな。(外谷様からのコメントです!)
- ※2 初めて卓球をやるそうで、始めは**多球 (球を次から次へと出していく) でフォアの練習**をしました。後半一球打ちでも形良く打っていました…。(T様) → (多球希望者が多かったですね!)
- ※3 後半のみの参加でしたが、臆することなくとけ込めていました。ラリーも続くようになり、バックも上手です。**サービスを確実に出来るようになれば、チャレンジャー同士でも出来そうです。**…終始笑顔でした。(W様)
- ※4 ラリーを続けました。…**力を抜いて手首を使う**こと、打ちにくい球がきたら**自分が移動して**打ちに行くことを伝えると、すごく頑張っていたらしいです!! (N様)
- ※5 転がし卓球をやってみました。久しぶりだったので、少し気が散ってしまいました…色々な文字に興味があり、**漢字もいっぱい読める**ことが分かりました。(N様)
- ※6 卓球をやるとのことで (いつもはバドミントンが多い)、初めてお相手しました。上手いくとニコニコですが、上手いかないとメゲた様子をはっきり。気を取り直してもう一度…という風でした。後半はボール遊びをしていました。**気を取り直すまでの時間が短くなる**といいですね。(H様) → (切り替えの時間を短くするためには…???みなさんで考えて行かれたらと思います。)



余暇活動

パート 44

私は、タットン会に参加する朝は「子供たちの為に何かしてあげよう!」と言う気持ちで参加しますが、実際に会場で子供たちや事務局やボランティアの人達の真摯な姿を見ると、逆に励まされ元気づけられている自分に気が付きます。そして無力なはずの自分なのに他の人や子供たちに何かしてあげようという奮った気持ちを持った事を恥ずかしく思います。やはり人は無力です、一人だけで生きる事は出来ません。多くの人達によって～支えられ、励まされ、勇気づけられて…はじめて生きていけるのだという事を改めて思い知らされます。

中川 潤一

《 今日 2月27日の時程 》

- 9:30 ペアになってカード確認・体操、各種目へ
- 10:20 休憩
- 10:35 後半競技～ (試合又は継続回数に挑戦)
- 11:05 パラシュート・片づけ・モップ、感想カード記入 (手話コーナー)・けがの確認・感想…
- 11:40頃 解散



《 2009年度 最後の予定 》
 88回目 3/27 (タットン大会)
 県立保健福祉大学です!

本日の担当者
 チーフ・セッティングチェッカー: 青木康裕
 継続・新規受付・説明: 県大生・事務局
 全てのサポート: 県立大学学生・事務局メンバー

文責 佐藤一雄